

理想の屋久島町を地図に描こう！ 【屋久島町全体編】



<産業>

- 仕事がたくさんあって住み続けたい町
- IT等の新しい仕事ができるワーケーション
- 漁業の再興
- 稼げる島
- 空き資産の活用
- 企業の誘致 (IT、コンピューターCG等)
- 働ける所を増やす
- 第一次産業で地産地消

<交通・インフラ>

- 通信環境の強化。企業誘致 (リモートワーク) のためにも。
- 交通格差の解消
- バス停に雨よけを作してほしい
- 道の草を定期的にきれいにする (集落に依頼or予算組んで職とする)

<移住・定住>

- 移住者を大事に
- 子供が島に残れるように
- 働き世代が移住して食べられる島
- 島を出て行いった子供達が屋久島に戻って働きたいと思える島

<子育て・教育>

- 0歳から小学生まで遊べる児童館
- 児童デイサービス
- おもちゃ美術館のような子育てができる遊び場
- キッズニア
- 療育センター
- 交通格差解消による教育格差解消
- 教育に力を入れる (外の高校に行くことが多い)
- 高校の寮を増やす (交通格差解消と島外からの受け入れも視野に)
- ITを使った教育 (タブレット導入等)
- DVD借りれる図書館／図書館バス

<施設>

- 町営住宅の空き家や住めない家が多く危ないため、撤去又は改修を行う
- 空き家を探している人はいるが、空き家がない。住環境の整備。
- 水回りの改修を行うだけでも空き家の利用者は増える
- 空き家・空き施設の利活用
- 住宅のリノベーション促進スポーツ・レクリエーション施設
- 病院を増やす (小児科等)
- 雨の日でも楽しめる施設の整備 例) 屋根付きゲートボール場@尾之間
- 屋内プール (介護予防・子ども達の学び場)
- 人が働ける施設 (雇用の創出)

<自然>

- 県道から海がきれいに見渡せる島
- 今の自然を残してほしい
- 漁師と一緒に海を美しく守る
- 里からの排水を減らす
- ビーチクリーン強化

<暮らし>

- 移動販売:どこに住んでいても買える／高齢者も暮らしやすい島
- 若い人が住みたいまち
- 里帰り、行き来がしやすい島
- 雨を楽しむ町
- 宅配便の格差解消 (本土との格差)
- 年収が低くても暮らせる町

<その他>

- 地域活性化
- リサイクルによるゼロエミッション

理想の屋久島町を地図に描こう！

【中央中学校区編】

●子育てしやすい町へ

- ・子育て施設の充実、買い物や交通利便性の向上⇒移住者増加、転出者減少

●公民館の活用

- ・子どもや子育て世代、高齢者など、多世代が使える複合施設
- ・子供が使える施設はそれほど規模はいらない、各集落単位の分散配置が重要

<交通・インフラ>

- ・バスが利用しやすくなることで、過疎化に利便性を上げられる
- ・利用しやすいバス：地元の人にも観光客にも今のダイヤは不親切（コミュニティバスと兼ねる等）

<子育て・教育>

- ・雨の日にも子供と遊べる（人が集めれる）場作り（児童館、福祉センター、図書館）→子供と大人、お年寄りとの交流の場&島外の人とのワーキングスペース
- ・0歳から小学生くらいまでが遊べる室内施設
- ・児童ディーサービスを北部にも
- ・牧場体験を子供にさせてあげたい

<産業>

- ・企業の参入、官民連携
- ・企業誘地、働く場が増えるように

<暮らし・文化>

- ・地区で続けられている伝統行事の子ども達への発展継承
- ・スーパーなどがなく買い物が不便な場所に対して移動販売等の対策
- ・世代間の交流を増やし、お互いが楽しく暮らせる町作りを
- ・公民館活動の増大、充実させたい：学校、地域維持との連携拡大
- ・若い人が住みたくするような地区にしたい（永田）

<公園・レクリエーション>

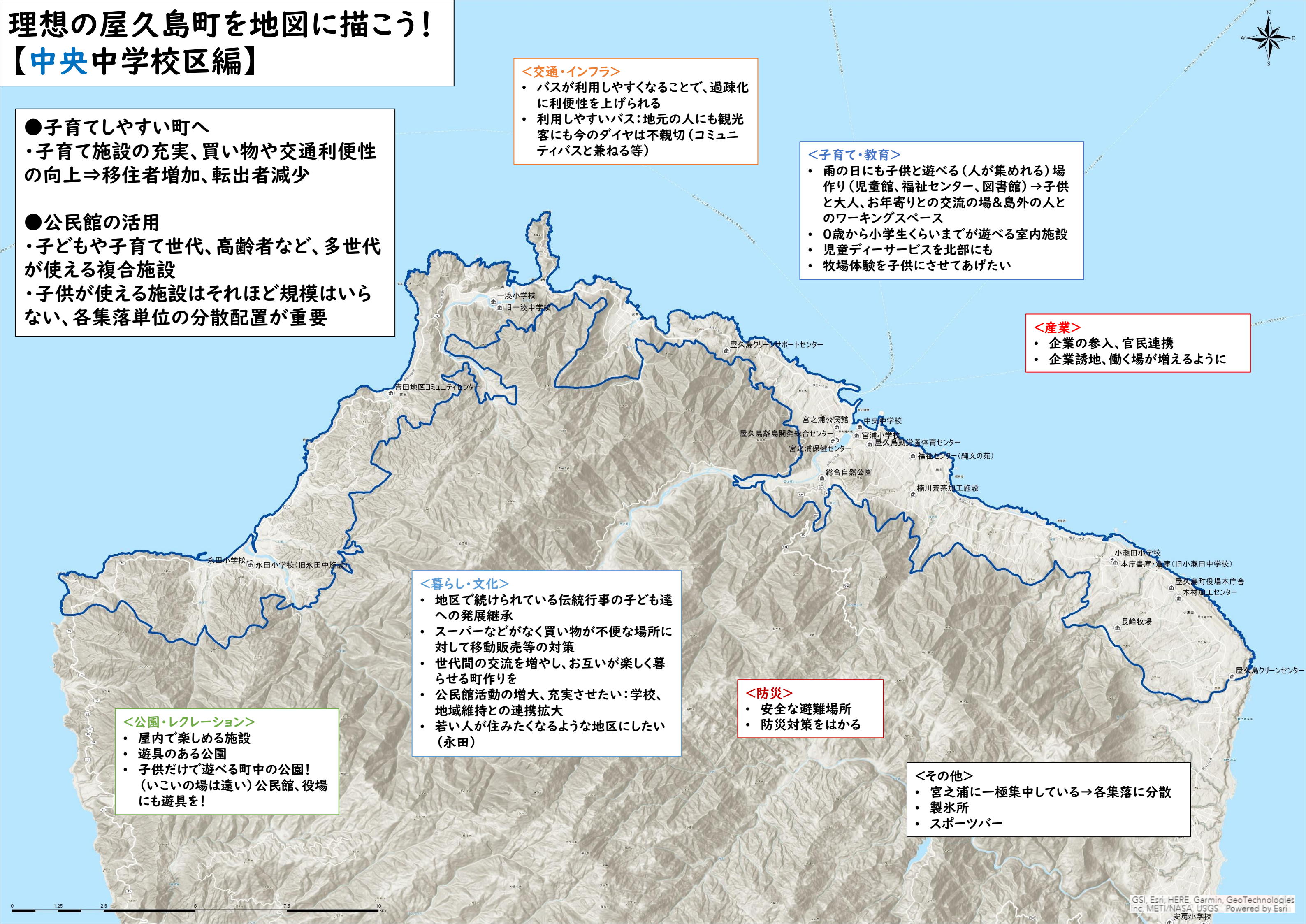
- ・屋内で楽しめる施設
- ・遊具のある公園
- ・子供だけで遊べる町中の公園！（いこいの場は遠い）公民館、役場にも遊具を！

<防災>

- ・安全な避難場所
- ・防災対策をはかる

<その他>

- ・宮之浦に一極集中している⇒各集落に分散
- ・製氷所
- ・スポーツバー



理想の屋久島町を地図に描こう！

【安房中学校区編】



●駐車場・住環境の整備

現状はコンパクトにまとまっているが、駐車場が少なく、人の動きに対する不便さの改善や公営住宅の見直し等が必要。

●商店街を中心とした活気のある町へ

<交通・インフラ>

- ・車がなくても便利な町
- ・利用しやすいバス：地元の人にも観光客にも今のダイヤは不親切（コミュニティバスと兼ねる等）

<商工観光産業>

- ・宿泊料安くして観光客がたくさんくるまちに
- ・屋久杉ランド・県森などのアクセスの良さ、観光資源を生かしたまちづくり
- ・魅力ある商店街へ（独自性＋駐車場）
- ・若者が活躍する活気のあるまち
- ・町内産の木材を使用した施設を増やして、産業活性

<移住定住>

- ・魅力的な住居が提供でき、人がいっぱいの方安房地区へ
- ・仕事で来た人も暮らしやすいまちに

<防災>

- ・防災対策がしっかりしていて、大事なものを守れるまちに

<その他>

- ・コンパクトな立地を生かして、活気のあるまちに



理想の屋久島町を地図に描こう！ 【岳南中学校区編】

●高齢者に寄り添った交通インフラ整備
交通の便が悪い⇒コミュニティバスの運行などの
高齢者に寄り添った「地域の足」の確保

●地元住民・子供の学び合いの場、成長できるまち

●移住者の受け皿に

<高齢者福祉・交通>

～買い物難民解消のため高齢者に配慮した地域の足を確保しよう～

- ・ 買い物難民（特に高齢者）→町営の買い物バス週一回（運転手も雇用）
- ・ 買い物が外的な刺激～高齢者の健康維持に寄与する
- ・ 無人市はあるけどやっている人は高齢者。必需品は買いに行けない

※ルート・インフラの課題

- ・ バスがトイレに停まらないため、トイレを利用する高齢者がバスを利用しにくい
- ・ バスありきでなく、タクシー券も選択肢
- ・ 道を固定にするのではなく、ルートを柔軟に考え、小回りがきくバスが必要
- ・ 雨除けになる待合所がほしい

<子育て・教育>

～住民が安心できる子育て環境～

- ・ 子育て政策のPRを進める
- ・ 旧小学校の単位で子育てできる場所
- ・ 学童保育の場所
- ・ 雨の日遊べる場所
- ・ 療育センターの復活

<生涯教育・産業>

～定住のためには産業と土台となる教育（スキルアップ）が必要～

- ・ 残りたい子を帰らせるためには雇用が必要
- ・ スキルアップ希望者が住む場所を確保し、そのまま就職～定住を目指す
- ・ 高校～大人が学べる（学びあえる）スキルアップの場
- ・ 屋久商が今十分に使いきれていない→夜間活用を
- ・ 栗生庁舎跡地に民間企業を

<移住定住>

～空き家と移住希望者のマッチングの難しさ～

- ・ 温泉資源を活用すれば移住者にも選ばれる
- ・ 家を借りたい希望者も空き家も多いが、紹介をしてあげられない
- ・ 移住者と家のミスマッチ（都会からくる人の要求が大きい）改善

<その他>

- ・ 小売をしても赤字になってしまう。後継者なし。
- ・ 地域間の情報交換
- ・ 伝統行事を共有したりできるコミュニケーションを
- ・ ワンストップで解決できる役場、横連携
- ・ まちづくりの担い手（総務省から人材を招く？地元の人で頑張る？）